

週報



<テーマ> 違いの中にキリストを告白する群れ
～ 響き合う礼拝とひろば ～

<年間テーマ> 出会いと対話に日々新しくされて

<聖句> マルコによる福音書2章22節

また、だれも、新しいぶどう酒を古い革袋に入れたりはない。そんなことをすれば、ぶどう酒は革袋を破り、ぶどう酒も革袋もだめになる。新しいぶどう酒は、新しい革袋にいれるものだ。

≪神戸教会は、2020年に70周年を迎えます。≫

〈お知らせ〉

新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止のため、当教会では、3月8日と15日の主日礼拝の休止に引き続き、22日の礼拝もお休みになりました。23日以降の対応につきましては、改めて今週中にホームページやその他の連絡方法にてお知らせいたします。

15日(日)の宣教原稿でもご紹介しましたが、16世紀のドイツにフィリップ・ニコライという牧師がいます。彼が住んでいたウンナという町は、1597年にペストに襲われ、5000人に満たない町でわずか半年の間に1400人が死んでしまいました。ニコライは多い日には30人もの死者を一人で埋葬しなければなりません。彼は常に死に直面していました。悲惨な現実です。

ニコライはひたすら市民の慰めを祈りました。その祈りから生まれたのが新生讃美歌 257番「起きよ、エルサレム」という讃美歌です。ひたすら祈り、ひたすら聖書を読んだニコライは、死の恐怖におののく町の人々に永遠の命の喜びを指し示し、私たちが天に迎えて下さる花婿なるキリストへの信頼によって慰めを与えよう、明けない夜はないことを示すために、この讃美歌を作ったのです。彼は自分にできることを自分にできる範囲で行いました。わたしは、これこそ彼の神への礼拝の姿だと思います。主が皆さまと共におられることを覚えながら、今日も祈ります。【西脇慎一】

日本バプテスト連盟 神戸バプテスト教会 牧師 西脇慎一

〒650-0003 神戸市中央区山本通1-7-27 TEL078-231-7187 FAX078-221-5252

ホームページ: kobe-church.com 事務局Eメール: jimukyoku@kobe-church.com

主日礼拝	毎日曜日	午前10:30~11:45
共育のひろば	毎日曜日(第3週除く)	午前11:45~12:40 (幼児クラス・小学生クラス・中高生クラス・成人クラスA・B・C)
幼稚園C・S	毎日曜日	午前9:00~10:20
ひまわりひろば	毎日曜日	午前9:00~10:20
月曜ひろば	第1・3月曜	午前9時半~11時(次回は4月6日)
祈禱会	毎水曜日	午後7:00~8:15
	第2・4水曜	午前10:30~12:00(次回は3月25日)

教会についてのお問い合わせ、バプテスマの希望や他教会からの転入など、
ご相談のある方は牧師、又は教会事務局までご連絡ください。

告示 2019年度第2回定期総会 は、延期となりました。
5月24日(日)2020年度第1回定期総会に合わせて行います。代表役員 西脇慎一

〈建築献金のご報告とお願い〉 2019年度目標 100万円
3/1(日)現在の献金額が936,418円となっています。
会堂のことを祈り求めつつ、必要が満たされますようにお献げください。

◆今週の記念日の方は、3月の予定表でご確認ください。

交読 「ハレルヤ」…詩編一七の篇一〜一〇より…

ハレルヤ。

ハレルヤ。

わたしの魂よ、

主を賛美せよ。

命ある限り、わたしは主を賛美し、

長らえる限り、わたしの神にほめ歌をつたおう。

君侯に依り頼んではならない。

人間には救う力はない。

霊が人間を去れば、

人間は自分の属する土に帰り、その日、彼の思いも滅びる。

いかに幸いなことが、

ヤコブの神を助けと頼み、主なるその神を待ち望む人、

天地を造り、海とそこの中にあるすべてのものを造られた神を。

とこしえにまことを守られる主は、

虐げられている人のために裁きをし、

飢えている人にパンをお与えになる。

主は捕らわれ人を解き放ち、

主は見えない人の目を開き、主はうずくまっている人を起こされる。

主は従う人を愛し、

主は寄留の民を守り、みなしごとやもめを励まされる。

しかし主は、逆らう者の道をくつがえされる。

主はとこしえに王。シオンよ、あなたの神は代々に王。

(一回)ハレルヤ